

報道関係各位

2025 年 8 月 12 日

ドイツ「NavVis」社への資金の拠出に関するお知らせ

株式会社構造計画研究所ホールディングス（本社：東京都中野区、代表執行役：服部 正太）は、独 NavVis GmbH（本社：ドイツ ミュンヘン、CEO：Felix Reinshagen、以下 NavVis 社）に、750 万ユーロの拠出を行いました。

NavVis 社はミュンヘン工科大学の研究プロジェクトから生まれた、デジタルツインをけん引する急成長中のスケールアップ企業です。現場の 3D データを高精度に計測するデバイスと取得データを Web 上で誰もが直感的に扱えるクラウドサービスを提供しています。これにより 3 次元空間上での情報の一元管理や、ストリートビューのような立体的な現場の状況把握を可能にします。

当グループは、2015 年より「NavVis」の日本市場における販売およびソリューション展開について NavVis 社と業務提携しています。これまで、主に以下の分野でお客様の業務効率化を推進してまいりました。

製造業：自動車工場をはじめとする生産現場のデジタル化、プロセス改善

建築・土木・建設業界：既存構築物の維持管理、土木測量業務の効率化

当グループが持つ「工学知」を活かし、製造業向けソリューションや建築分野のコンサルティングにおいて NavVis 社の先進技術を組み合わせることで、より多くのお客様の利便性向上に貢献できると考えています。

今回の拠出は、高い成長が見込まれる NavVis 社を継続的に支援し、両社のパートナーシップを一層強化することで、日本市場での強固な基盤構築と国際的な成功を共に目指すことを目的としています。

当グループはこれまで、2018 年 12 月に約 900 万ユーロ、2021 年 12 月に約 200 万ユーロ、さらに 2023 年には約 300 万ユーロの出資を行ってきました。今回の拠出を通じて NavVis 社との連携をさらに強化し、当グループの NavVis 事業の発展につなげてまいります。また、日本での多様な活用事例を NavVis 社にフィードバックすることで、技術開発やグローバルな展開につなげるなど、相互に事業成長を加速させてまいります。

■ 会社情報

【株式会社構造計画研究所ホールディングス】

構造計画研究所は、工学知を用いて社会の諸問題の解決に挑む技術コンサルティングファームです。1956年に構造設計事務所として創業して以来、「大学、研究機関と実業界をブリッジする Professional Design & Engineering Firm」として、建設・防災、情報・通信、製造分野や意思決定支援など多様な領域に事業を拡げてきました。工学知をベースにしたエンジニアリングコンサルティングおよびプロダクツサービスの提供を通じて、複雑化する社会課題の解決に日々取り組んでいます。

会社 Web サイト：<https://www.kke-hd.co.jp/>

NavVis 製品 Web サイト：<https://navvis.kke.co.jp/>

【NavVis 社】

NavVis 社はミュンヘン工科大学の研究プロジェクトから生まれ、ドイツ・ミュンヘンを拠点にデジタルツインをけん引する急成長中のスケールアップ企業です。世界各国の優良企業をパートナーとし、BMW や Mercedes-Benz など大手自動車会社に導入され高く評価されているほか、各国の建築・土木・測量企業において多く採用されています。

CEO：Felix Reinshagen

設立：2013 年 5 月

会社 Web サイト：<https://www.navvis.com>

■ お問い合わせ先

株式会社構造計画研究所ホールディングス

IR 室

e-mail：ir@kke-hd.co.jp

※ 構造計画研究所および、構造計画研究所のロゴは、株式会社構造計画研究所の登録商標です。

その他、記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標又は登録商標です。
